

愛媛県環境マイスター募集要項

令和 8 年 2 月

愛 媛 県

《愛媛県環境マイスター募集要項》

◆ 制 度 概 要

◇ はじめに

愛媛県では、県民だれもが環境に関心を持ち、環境保全活動に参加する社会の実現を目指して、県民が自主的に行う環境学習活動などを支援するため、県内に在住する環境活動リーダーや研究者を講師として派遣する「愛媛県環境マイスター派遣制度」を設けています。

近年は、主に園児や学生を対象とした生き物観察、木育活動、環境問題に関する講義など様々な環境学習活動に本制度をご活用いただいています。

◇ 環境マイスターとは

環境マイスターは、次の各号のいずれかに該当する県内在住者であって、公募により選定します。

- (1) 企業、団体及びグループにおける環境関連活動において指導的立場にある者
- (2) 環境保全に関して講師等として県に登録されている者
- (3) 環境に関する学識経験者等で、環境学習・活動に対する支援実績を有する者
- (4) その他活動実績から環境保全活動において見識を有すると認められる者

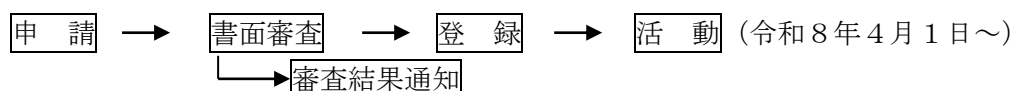
◇ 環境マイスター派遣制度とは

環境マイスター派遣制度とは、学校（保護者団体を含む。）や地域環境活動グループなどが自主的に開催する環境学習会等へ、「愛媛県環境マイスター派遣要綱」に基づき、主催団体が望む環境に関する各分野の専門家（環境マイスター）を県が講師として派遣する制度です。環境マイスターの派遣に要する経費のうち、謝金については一定額を限度に県が負担します。

◇ 環境マイスターになるためには

環境マイスターになるためには、経歴等を記載した申請書及び指定されたテーマによる論文の書面審査を経て、「環境マイスター登録簿」に登録されることが必要です。

また、環境マイスターに登録されると、愛媛県ホームページに掲載されるなど、広く一般に公表されます。登録期間は、3年間（更新あり）です。



◆ 募 集 内 容

1 申請要件

次の各号のいずれかに該当する者は、環境マイスターとしての申請はできません。

- (1) 未成年者
- (2) 成年被後見人又は被保佐人

2 審査の目的及び方法

環境マイスターとして必要な識見・経験を有するかどうかを判定することを目的とし、書面審査を行います。

審査は、次の点にポイントをおいて実施します。

- ① 環境保全活動に関する実績
- ② 環境保全に関する資格、経歴

具体的には、以下のような実績、資格、経歴が考慮されます。

- 地域の環境保全活動に積極的にかかわった経験（例えば、市民等を対象とした環境学習講座、自然観察会等の運営や講師の経験）を相当年数（おおむね4年以上）有すること。
- 企業、市民団体、各種教育機関、地方公共団体等で、環境保全に携わった経験を有すること（おおむね5年以上）。
- 各種環境関連ボランティア、自然観察指導員、地方公共団体等の委嘱による環境アドバイザー等としての活動経験を有すること。

3 申請手続

(1) 手数料 申請手数料は、無料です。

(2) 提出書類 ① 申請書 1部（様式第1号、「4 書面審査」(1) を参照）

② 申請書中の資格・経歴を証明又は補完するものの写し 各1部
（「4 書面審査」(1) を参照）

③ 課題論文 1部（4 書面審査(3) を参照）

※なお、次に該当する者は、課題論文の提出は不要です。

・環境省環境カウンセラー登録者

・「2 審査の目的及び方法」に記載されている実績、資格、経歴を有する愛媛県
地球温暖化防止活動推進員

(3) 受付期間 令和8年2月6日（金）～3月6日（金）（締切日必着）

(4) 送付先 受付は、郵送のみで行います。必ず簡易書留郵便により、下記あて先までお送りください。

| |
|---|
| 愛媛県 県民環境部 環境局 環境・ゼロカーボン推進課 環境企画 G 〒790-8570 愛媛県松山市一番町四丁目4-2 TEL : (089) 912 - 2346 【直通】 |
|---|

※ 郵送する封筒表面には、必ず「環境マイスター登録申請書 在中」と記載してください。

4 書面審査

書面審査は、下記の提出書類に基づいて行います。

(1) 申請書（様式第1号）

○この募集要項の申請書に記入していただいても、パソコン等を用いて作成していただいてもどちらでも構いません（ただし、用紙の大きさは、必ず日本産業規格 A4 判としてください）。記入要領は6ページを参照してください。

○「氏 名」の欄は、ふりがなを付してください。

○「勤務先」の欄は、勤務先住所、勤務先名称、所属部署を記入してください。

○「免許・資格」の欄は、環境保全に関する資格に該当すると思うものを、すべて記入してください。該当するかどうかの判断が困難なものについても記入してください。

博士、修士、学士の方は、その内容について、記入してください。

（例）工学博士、〇〇大学△△大学院□□課程修了

（記載された「免許・資格」については、すべて証明書類の写しを提出してください。）

○「環境保全活動の実績」の欄は、活動の期間が分かるように始期と終期を明記してください。

○「部 門」の欄は、事業系環境保全、生活環境保全、自然環境保全のうち、希望する部門の番号のいずれか1つに○（マル）を入れてください。

○「登録状況」の欄は、環境カウンセラー、愛媛県地球温暖化防止活動推進員に該当する場合は、1および2に○（マル）を入れてください。該当ない方は3に○（マル）を入れてください。

○「専門分野」の欄には、次の専門分野で、該当するものすべてを選択して、番号のみを記入してください。

<専門分野コード番号>

| | | | |
|----|-------------|----|-------------|
| 1 | 大気 | 16 | 森林保護 |
| 2 | 水質 | 17 | 森林保護以外の自然保護 |
| 3 | 環境マネジメント・監査 | 18 | 環境保全型農業 |
| 4 | 廃棄物 | 19 | ネイチャーゲーム |
| 5 | リサイクル | 20 | 市民活動 |
| 6 | 土壌・地下水 | 21 | 町づくり |
| 7 | 環境アセスメント | 22 | 消費者教育 |
| 8 | 騒音・振動・悪臭 | 23 | 地球環境問題 |
| 9 | エネルギー | 24 | 環境全般 |
| 10 | 化学物質 | 25 | その他 |
| 11 | 環境ビジネス | | |
| 12 | 環境計画 | | |
| 13 | クリーンテクノロジー | | |
| 14 | 環境教育 | | |
| 15 | 自然観察 | | |

(2) 申請書中の資格・経歴を補完又は証明するもの

○環境保全活動又は環境教育に関する資格など（地方公共団体から委嘱されたものを含む。）を有している場合は、それを証明するもの

※ 証明する資料等の添付がない場合は、資格として考慮しません。

(3) 課題論文

〈論文テーマ〉

第四次えひめ環境基本計画（令和7年2月策定）の目指すべき将来像である「環境を守り自然と共生する『愛顔あふれる地域循環共生圏えひめ』」を実現するためには、すべての主体が常に環境との関係を意識し、自主的かつ積極的に環境の保全に関する行動を取るとともに、各主体がそれぞれの特性や資源を生かした協働による取組を進めていく必要があります。

あなたは環境マイスターとして、この実現のためにどのような役割を担っていきたいと考えていますか。下記の7つの施策のうち1つ以上を盛り込んで、これまでの自らの活動経験や知見等を踏まえ、今後の目指すべき活動の方向性について、できる限り具体的に記述してください。

- ① 脱炭素社会の実現、地球温暖化対策の推進、再生可能エネルギー促進
- ② 生物多様性保全、自然環境保全
- ③ 循環型社会の形成
- ④ 持続可能な開発のための教育（E S D）の推進
- ⑤ 地域循環共生圏
- ⑥ 公害地域の再生、水・大気・土壌・海洋環境保全
- ⑦ その他の環境に関する施策

①上記の論文テーマについて、1,500字以上3,000字以内にまとめてください。

句読点は、字数にカウントします。図やグラフは、字数に含めず、別添扱いとし、論文の最後に添付してください。

②日本産業規格A4縦判用紙に横書き、両面で作成してください。

③手書き又はパソコン等で記入してください。

〈手書の場合〉

本書の8ページをコピーしてください。

〈パソコンで記入する場合〉

字数、行数は、1ページにつき、1行30字としてください。

④部門、氏名を記入してください。

〈手書の場合〉

原稿用紙の枠外にある部門、氏名欄に記入してください。

〈パソコンで記入する場合〉

1行目に記入してください。

⑤論文のテーマを記入してください。

〈手書の場合〉

1行目に記入してください。

〈パソコンで記入する場合〉

2行目に記入してください。

⑥論文テーマの7つの施策の内「⑦その他の環境に関する施策」について盛り込む場合は、必ず「⑦その他の環境に関する施策」の具体的な内容を冒頭に記述すること。

5 審査結果

書面審査の結果は、可否にかかわらず、令和8年3月中旬（予定）に通知します。

6 注意事項

- (1) 申請書及び証明書等の提出書類に虚偽の記載が認められた場合には、登録されません。登録後に虚偽の記載が認められた場合は、登録を取り消します。
- (2) 手書きの場合、提出書類への記載は、黒ボールペンを使用し、楷書で記載してください。
- (3) 受理した申請書等の書類は、理由のいかんを問わず、一切返却いたしません。
- (4) 申請後、氏名・住所・勤務先・電話番号に変更が生じた場合は、申請書等を変更の内容が分かるように修正の上、「3 申請手続(4)送付先」へ郵送してください（普通郵便で可）。
- (5) 申請書等の提出書類に不備がある場合は、無効となる場合があります。

7 個人情報の取扱いについて

申請書類に記載された個人情報は、愛媛県で適切に管理し、審査、連絡等の登録手続以外の目的には利用しません。

8 問い合わせ先

愛媛県 県民環境部 環境局 環境・ゼロカーボン推進課 環境企画G

TEL：(089) 912-2346 【直通】

(様式第1号)

記入例

環境マイスター登録申請書

| | | | |
|--|--|---|-------|
| 氏 名 | 環境 太郎 (かんきょう・たろう) | 性 別 | 男 ・ 女 |
| 生 年 月 日 | (元号) ○○年 ○月 ○○日 生 (○○歳) | | |
| 現 住 所 | 〒790-0001 愛媛県○○市○○町○丁目○番○号 電話 (○○○) ○○○-○○○○ | | |
| 勤 務 先 | 〒790-0002 愛媛県○○市○○町○丁目○番○号 ABCビル3階 (社) △△△協会 □□部 □□課 電話 (○○○) ○○○-○○○○ | | |
| 免許・資格 (学位、修士号 等を含む。) | 取得年月 | 免許及び資格名 | |
| | 昭和 00 年○月 | ○○学士 (○○大学○○学部○○学科) | |
| | 昭和 00 年○月 | 中学校教諭一級普通免許状 (理科) | |
| | 平成 00 年○月 | 自然観察指導員 (日本自然保護協会) | |
| | 令和 00 年○月 | 森林インストラクター (森林レクリエーション協会) | |
| 環境保全活動 の実績 | 年・月～年・月 | 活 動 内 容 及 び 役 割 | |
| | (ボランティア活動) 昭和 00 年○月 ～ 現在 平成 00 年○月 ～00 年○月 (団体活動) 令和 00 年○月 ～ 現在 | 「○○市の水辺環境をよくする会」実行委員 ○○市の河川清掃活動、水辺観察会企画 環境教育シンポジウム実行委員会委員 ○○市公民館「環境講座」講師 | |
| | 部 門 (番号に○を記入) | 1 事業系環境保全 2 生活環境保全 3 自然環境保全 | |
| 登録状況 (番号に○を記入) | 1 環境カウンセラー 2 愛媛県地球温暖化防止活動推進員 3 いずれも該当なし | | |
| 専門分野 | 9、11、14、24 | | |
| 上記により、 愛媛県環境マイスターとして登録を受けたいので申請します。 令和 年 月 日 氏 名 (自署) 愛媛県知事 様 | | | |

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とする。

必ず本人が自署すること。
(押印は不要)

(様式第1号)

環境マイスター登録申請書

| | | | | |
|--|---|-----------------|-----|-------|
| 氏 名 | | | 性 別 | 男 ・ 女 |
| 生 年 月 日 | 年 月 日 生 (歳) | | | |
| 現 住 所 | 電話 () - | | | |
| 勤 務 先 | 電話 () - | | | |
| 免許・資格 (学位、修士号 等を含む。) | 取 得 年 月 | 免 許 及 び 資 格 名 | | |
| | | | | |
| 環境保全活動 の実績 | 年・月～年・月 | 活 動 内 容 及 び 役 割 | | |
| | | | | |
| 部 門 (番号に○を記入) | 1 事業系環境保全 2 生活環境保全 3 自然環境保全 | | | |
| 登 録 (番号に○を記入) | 1 環境カウンセラー 2 愛媛県地球温暖化防止活動推進員 3 いずれも該当なし | | | |
| 専門分野 | | | | |
| 上記により、 愛媛県環境マイスターとして登録を受けたいので申請します。 令和 年 月 日 氏 名 (自署) 愛媛県知事 様 | | | | |

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とする。

課題論文用原稿用紙(手書用)

フリガナ
氏名

[illegible]

(20 × 20)